

所属	看護医療学部 看護学科	職位	助教	氏名(学位)	林香純 (修士(看護学))	
所属学会	日本看護研究学会、日本国際情報学会、日本看護学教育学会					
専門領域	基礎看護学					
研究テーマ	タッチング					
I 主な教育活動						
教育実践上の主な実績						
1 教育・内容の工夫 (授業評価等を含む)	グループワークや学生に質問を交えながらの講義を進めることにより、学生参加型の授業に努めた。事例に応じた、看護援助方法や看護の必要性を考え、実践できるように工夫した。					
2 作成した教科書、教材、参考書	講義資料、事前・事後課題資料					
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等	特になし					
4 その他教育上特記すべき事項	特になし					
II 主な研究活動						
種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌 (および巻・号数) 等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	頁数
学術論文	・タッチの意義考察ー現在のAIの特徴とタッチ文献からの比較ー	共著	2019年12月	日本国際情報学会「文化情報研究」第1号	草野純子、 <u>林香純</u> 、安田裕子	65項 ～75項
	・日本における「ケアリング」研究の動向と課題ーケアリング実践」に関する研究の看護・社会背景からの検討ー	共著	2021年3月	日本国際情報学会「文化情報研究」第2号	柿原加代子、草野純子、 <u>林香純</u>	18項 ～29項
	・タッチの効果についてー触れる部位・触れる方法に焦点をあててー	共著	2021年3月	日本国際情報学会「文化情報研究」第2号	<u>林香純</u> 、草野純子	30項 ～36項
	・手の力の可能性ー触れることの影響力について事例からの考察ー	共著	2021年3月	日本国際情報学会「文化情報研究」第2号	草野純子、 <u>林香純</u>	37項 ～45項
	・看護師がタッチの活用に必要なことーEstarbrooksによるタッチング理論を用いてー	共著	2022年3月	日本国際情報学会「文化情報研究」第3号	<u>林香純</u> 、草野純子	24項 ～29項
・タッチの減少に伴う対象者・看護師への影響について	共著	2023年10月	日本国際情報学会「文化情報研究」第4号	<u>林香純</u> 、草野純子	11項 ～17項	

種別	著書・論文等の名称	単著 共著	発行年月	発行所、発表雑誌（および巻・号数）等の名称	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	頁数
著書	・コロナ禍での基礎看護学実習Ⅰ（日常生活行動援助）における学生の学び－代替実習（学内実習と臨床見学実習）の学びのレポート分析－	共著	2024年3月	四日市看護医療大学紀要第17巻，第1号	中村いお美、 <u>林香純</u> 、澤木美貴、草野純子	1項 ～12項
	・看護師国家試験対策 2021年 第91～109回看護師国家試験問題集録 解いて、わかる！ 覚えて合格！ 疾病の成り立ちと回復の促進問題集	共著	2020年7月	株式会社 PLAR PRESS	中村裕美、中村太一、大森裕子、小林妙子、小山順子、 <u>林香純</u> 、吉田一子、内容直美、市川裕子	79項 ～96項

Ⅲ 主な学会活動

発表(報告)名等	単独 共同	発表年月	学会名等
・触れる部位・触れ方に焦点をあてたタッチの効果についての文献検討	共同	2019年8月	日本看護研究学会 第45回学術集会
・タッチ研究の動向と看護の変遷・社会動向の関連	共同	2019年8月	日本看護研究学会 第45回学術集会
・看護教育の質保証に向けた妥当性のある授業評価策定を考える（交流セッション）	共同	2019年8月	日本看護学教育学会 第29回学術集会
・Impact of decreased touch on subjects and nurses	共同	2023年3月	EAFONS2023 26rd East Asian Forum of Nursing Scholars

Ⅳ 社会における主な活動

活動期間	活動内容等
	特になし

